

衣替えの季節となりましたが、毎日気温差が激しく、風邪ひきが少しずつ増えて参りました。この時期は、体調を崩しやすいので、ご家庭でも健康には十分気をつけていただきたいと思います。また、園内では年長組の植えたあさがおが芽を出し始め、子どもたちも一生懸命世話をしてくれています。自分たちで手をかけ動植物の世話をするなかから、毎日成長していく期待と喜びを持ちながら、生き物を大切にしている心が育っているようです。



歯と口の健康週間（6月4日～6月10日）

6月4日は、歯と口の健康週間です。歯を守り丈夫な歯にするために、何でもよく食べ規則正しい食事をとること、食後の正しい歯磨きが大切です。それが歯だけではなく、健康なからだに育つことにもつながります。もし、虫歯を放っておくと永久歯にも影響します。初期のうちに治療しておいてください。

園では歯と口の健康週間の間、歯磨き調べをします。歯磨きカードを6月3日に配りますので、磨いた日には○をつけ6月11日に持ってきてください。歯と口の健康週間後も続けて実行し、丈夫な歯にしてください。



生命尊重の保育

本園では、仏教保育をとおして情操教育を行っています。この仏教保育には次の3本の柱があります。

- 慈心不殺(じしんふせつ) 生命尊重の保育を行おう
- 仏道成就(ぶつどうじょうじゅ) 正しきを見て絶えず進む保育を行おう
- 正業精進(しょうぎょうしんじん) よき人社会をつくる保育を行おう

この中で、仏教でも社会一般においても“生命尊重”についてはことに大切なことであることはいまさら言うまでもないことと思います。

保育をとおして、中心にしていることですが、特に6月は動植物の成長が大きく感じ取れる時期として、6月のねらいに“生命尊重”を掲げています。生き物を大切にすることと同様に、他の人間及び人間以外のすべての生き物の生命を大切に、尊さにも気づくことでしょう。これらは幼児の情操に大きな影響を及ぼしています。巻頭語にも書いたように、飼育栽培をとおして、物を大切にしたり、相手を思いやる気持ちの育ちにつながっていくことと思います。

水難事故防止（お願い）

梅雨や夏を迎えるこの時期、河川や水路も水量が増し、貯水池等身近な場所にも水難事故の危険があります。幼児期は水遊びにもものすごく興味を持つ、ということからその事故も絶えません。このほとんどの原因が、家族が目をはなしたすきによるものです。どうかご家庭でもひとりで行ったり、危険なところで遊ばないよう約束をさせてください。



《おしらせ》

◆土曜参観・引き取り訓練について◆

6月8日(土)に土曜参観を行います。普段お家で見られない園でのお子さんの生活を見ていただきたいと思います。また、防災引き取り訓練も同日に行います。(詳細については後日たよりを配布します)

◆プール開きについて◆

年間を通してスイミング指導を実施していますが、夏は園内のプールを利用して水遊びを行います。つきましては6月19日(水)にプール開き(清め式・安全祈願)を行い、暑い日には園内のプールに入ります。(水遊びについての詳細は6月初旬にたよりを配布します)

◆年長和太鼓の服装◆

和太鼓の日は、体操着を持たせてください。

◆名前書きと落とし物について◆

1学期が始まってまだ2ヶ月ですが、大変落とし物が増えています。ほとんどの落とし物には名前とクラスが書いてありません。特に多いのはティッシュです。園に着てくる(シャツ・パンツ含む)すべての物に大きく名前とクラスを書くようにお願いします。また、職員室前に落とし物箱がありますのでご確認ください。6月8日の土曜参観までに引き取りのない物は整理させていただきます。